

9月定例記者会見要旨

はじめに10月7日（日）に行われる「市民スポーツ・レクリエーションまつり」についての情報です。

これは、「スポーツ健幸日本一」を目指して、スポーツ・レクリエーションによる健康づくりを推進する龍ヶ崎市で最大のスポーツイベントで、年齢性別を問わず気軽にスポーツなどに親しめることから、毎年多くの皆さんに好評をいただいているものです。

今回は、初の試みとして2020年オリンピック・パラリンピック東京大会で正式競技となったスポーツクライミングの種目「ボルダリング」の体験コーナーを設置いたします。

このボルダリングウォールは、今年2月にたつのこアリーナ内に新設したもので、オープン記念イベントでは本市出身のプロフリークライマー・野口啓代選手に登り初めをしていただいたところです。

ボルダリングという競技と世界で活躍する龍ヶ崎出身の選手を、より多くの市民の皆さんに知っていただき、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を盛り上げていきたいと考えております。

また、昨年に引き続き、障がい者スポーツへの関心を高めるため、同大会で正式種目となっている「ボッチャ」や「伴走マラソン」を体験できるコーナーも設置いたします。

当日は、これらスポーツ体験のほか、いきいき茨城ゆめ国体のPRとして本市が会場となっている柔道競技を子どもたちがデモンストレーションするなど、流通経済大学新体操部やチアリーディング部の演技披露、ウルトラクイズなど、ご家族皆さんで楽しめるアトラクションが盛りだくさんとなっておりますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

なお、先日プレスリリースしておりますが、同じオリンピック・パラリンピックを契機に龍ヶ崎市を活気づける目的から「龍ヶ崎市スポーツ交流協会」を9月30日に設立してまいります。

本協会は、市民が主体となり、オリンピック・パラリンピックなど大規模スポーツ大会等で訪れる選手団を、龍ヶ崎市を挙げて迎え入れ、本市のスポーツ・文化の振興、交流人口の増加を図っていくための組織でございます。

今後、スポーツ分野を市民主体による活動で盛り上げていき、龍ヶ崎市における東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとなっていくことを期待しております。

スポーツの秋ということで運動関係の情報が続きますが、次は平成28年度から始まり好評を得ている『いきいき運動講座』についての情報です。

これは、専門の器具を使った運動や栄養管理といった高齢者の介護予防策を、スポーツクラブのインストラクターから学ぶもので、今年度は10月1日から開始します。

講座では参加者の皆さんに、「介護予防運動」・「栄養管理」・「口腔ケア」の3項目に着目した健康増進メニューを中心に、効果的な介護予防策を習得してもらいます。

本事業は、市内のスポーツクラブ「ルネサンス 龍ヶ崎ニュータウン」に業務を委託しており、高いスキルを持ったインストラクターの指導に加え、充実した受講環境が好評で、昨年も定員オーバーで抽選になる程の申し込みをいただいております。

近年、官民連携の必要性が高まってきておりますが、当市でも民間企業の知識やノウハウ、施設などは重要な地域資源として捉えており、特に『市民の健康づくり』といった観点においては、スポーツクラブの理念や目的と共通する部分も大きいことから、お互いの役割をきちんと認識・共有し合いながら、「WIN-WIN」の協力体制のもと、幅広い視点から市民の健康増進策を展開していきたいと考えています。

続きまして「ど根性ひまわり写真展」の情報です。

このひまわりは、東日本大震災で被災した宮城県石巻市で、がれきの中から一輪だけ咲いた「ど根性ひまわり」の子孫で、龍ヶ崎市内の小学生が各家庭などで育てたものです。今回は、その写真を持ち寄り、市内のショッピングセンターで展示を行います。

この事業は龍ヶ崎市民生委員児童委員連合協議会が2年計画で組んでいるもので、昨年、震災の年に生まれた子どもたちが新1年生になるのに合わせ、子どもたち600人にひまわりの種を配り、子どもたちが大切に育てたひまわりは、昨年も今年も立派に花を咲かせました。

展示会場はショッピングセンターサプラ1階「光のモール」で、開催期間は10月15日から21日までの1週間。子ども達が、未曾有の大災害を乗り越えた「ど根性ひまわり」の子孫を育てることで、震災がどのようなものだったのかに興味を持ち、学ぶことで、人々の記憶の風化を少しでも防いでくれればと願っております。

続きまして、関東鉄道竜ヶ崎線「走る美術館」についての情報です。

これは、10月6日から来年3月31日までの期間で、関東鉄道竜ヶ崎線の車内にアート作品を展示するもので、主催は、市民や高校・大学、商工会などとの連携を図りながら、地域公共交通の活性化のための様々な事業を実施している「龍ヶ崎市地域公共交通活性化協議会」です。

10月の「彫刻写真展」を皮切りに、11月は「油絵画展」、12月は「クレヨン・クレパス画展」と、期間中は10の異なる作家・テーマでの展示を予定しております。

竜ヶ崎・佐貫駅間は約7分と、ほんの束の間の時間ですが、忙しい毎日を送っている市民の皆さんに、ぜひ、のんびりアートを眺め、心を休める憩いのひとときにしていただければと考えております。